



# 鹿島小だより

中能登町立鹿島小学校  
令和6年5月28日(火)

No. 5

TEL 76-1100

FAX 76-1088

文責：清水ひとみ

学校ホームページ 中能登町立鹿島小学校

学校メールアドレス kashima\_es@school.town.nakanoto.ishikawa.jp

めざす児童像：自ら学びよく考える子(全力)

心豊かで思いやりのある子(協力)

ねばり強くたくましい子(持続力)

自ら考え正しい価値に向かう子(自浄力)

## 体験活動の充実を！ ～全学年を通して～

全学年・全学級を通して、「人と関わりながら本物に触れる体験活動」の充実を図っています。体験活動では、子供達の発見・感動・喜びがいっぱいです。ホームページにも掲載しています。ぜひご覧ください。

### 2年生 野菜づくりに挑戦！ 5月9日(金)

トマト・ピーマン・ナス・オクラの中から1つ、自分が育てたい野菜を選び、校務員さんにお手伝いしてもらいながら植えることができました。学級園には、サツマイモ・キュウリを植えました。毎日、声をかけ合いながら、水やりを忘れずにしています。美味しい野菜が育つのが楽しみです。

生活科の授業を中心に観察しています。そして、成長の変化を日記にまとめていきます。



### 5年生 田植えに挑戦！ 5月15日(水) ～ いまい農場さん、ありがとうございました～

青空のもと、今井農園さんのご協力を頂き、田植えに挑戦しました。説明を頂いた後、いよいよ田んぼの中へ！！ 体験を始める前は、足を入れることをためらっていた児童も見られましたが、いよいよ入ってしまうと、田んぼの冷たい感触が気持ちよかったです。田植えのほかにも、苗を育てる様子や、田植えの機械を動かす様子もを見せていただきました。今回は田植え体験でしたが、今後、秋の収穫を目指し、草刈り体験や稲刈り体験なども行う予定です。

はじめは、「きゃ～」「無理～」などのためらいの声があちこちから。でも、しばらくすると、「楽しい！」「結構うまくできた！」などの頼もしい声に。

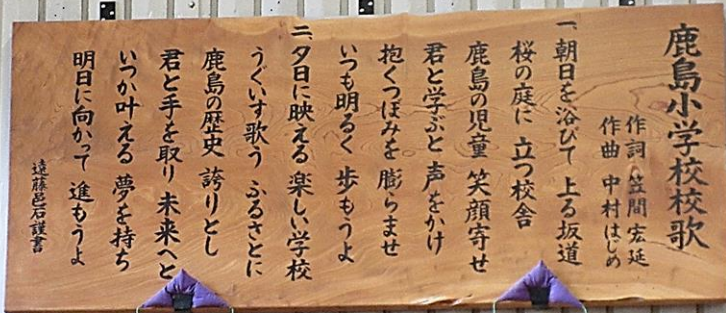


初めての経験でしたが、積極的に挑戦する姿が見られました。

田植え機が、速くきれいに田植えをしていくと、子ども達から思わず歓声があがりました。



## はじめ先生と歌う「校歌」の集い ～ 校歌に込められた思いを 鹿島っ子の宝に～



本校校歌の作曲者の中村はじめ先生が、今年度赴任しました。この機会を捉え、5月22日(水)、全校音楽「はじめ先生と歌う『校歌』の集い」が実現しました。

「前奏は、桜が舞い散る様子を表現している」等、歌詞とメロディーで、鹿島小学校のよさを表していることを改めて知ることができ、とてもうれしく、誇らしく思いました。また、後半の「いつも明るく 歩もうよ」と「明日に向かって 進もうよ」は、アクセントを入れ強く歌うことで、子ども達の未来に願いが込められていることが伝わってきました。鹿島小学校校歌について教えていただき、そして、込められた思いを知り、全校児童みんなで味わい、共有することができました。校歌が、そして、この時間が鹿島っ子みんなの宝になったように思います。はじめ先生、本当にありがとうございました。

これからは、教えてもらったことを意識して歌いたい。特に、最後の「いつも明るく 歩もうよ」と「明日に向かって 進もうよ」は、力強く、心を込めて歌いたい。

はじめ先生に教えてもらったように、「君と学ぶと 声をかけ」は、はずむように歌ったら楽しくなりました。「明日に向かって 進もうよ」は、力強く歌うことを意識したら、元気が出て、がんばるぞという気持ちになりました。



## 全校一斉読み聞かせ 読み聞かせボランティアのみなさん ありがとうございました

5月22日(水)、6人の「読み聞かせボランティア」の方が来てくださり、4年から6年の学級で、読み聞かせをしてくださいました。1年から3年には、本校の先生方が入り、全学級がお話の世界につつまれ、心温まる時間となりました。

